

# PTA会報 柏葉

令和3年3月1日

第110号

富山県立富山西高等学校  
PTA

2-3 「HAPPY ROOM23」



吹奏楽部 「西高 Sounds♪ 2020」



ダンス同好会 「Dance My Life」



茶道同好会 「三柏展茶会」

さて、私は、本校に赴任して6年目となります。赴任当初から、とても活発なPTA活動に、驚かされてきました。役員によって主体的に行われる新1年生のPTA役員の選出、年2回発行の会報「柏葉」の丁寧な取材・編集活動、さわやか運動やPTS座談会への積極的な参加、各委員会主催の大学・短大訪問等の進路視察や生徒指導関連の講習会、そして、三柏展での模擬店の出店。PTA役員の皆さんを中心に年間を通じて様々な協力と支援をいただいておりました。諸活動に伴う会合も年間大小合わせて十数回に及んでいます。その会合は和気藹々の雰囲気の中で、様々な意見が飛び交うなど大いなる盛り上がりを見せ、あまたのアイデアが生まれ出されていました。

このように本校PTAは親密な関係性のもとで、緊密に連携し、濃密な活動を展開してきました。親密・緊密・濃密。この「三密」は、度重なる会合、コミュニケーションによって形成されてきたものです。

しかし、今年度、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ほとんどの活動が中止に追い込まれ、ご協力いただきたくともお願いできない環境下に置かれてしまいました。また、密閉・密集・密接の三密の回避が叫ばれ、その結果、大切なコミュニケーションの機会が、多く奪われてしまったこと、これも大きな痛手でありました。

今しばらくは、新しい生活様式の下、密の回避は避けられません。しかし、本校PTAの「三密」は、今後も継承すよう、よろしくお願ひいたします。



## 西高PTAの「三密」の継承を

校長 關口 敏也

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大や記録的な大雪などによる臨時休校、また、コロナウイルスの感染防止対策として、諸行事の中止や縮小、新たな生活様式の導入など、例年にはない異例の1年となりました。今年度の1年間は不自由な学校生活を強いられたと思いますが、無事に3年間の高校生活を全うした卒業生の皆さんに、からの祝意を送りたいと思います。また、保護者の皆様にも、心よりお喜び申し上げます。



藝術鑑賞會 12/17



さわやか運動 10/21 ~ 23



花苗植え 10/14

巣立つ子へ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年間の高校生活を振り返ると、皆さんの胸にはきっと様々な思い出がよみがえることだと思います。中でも今年度（2020年）は一番大変な年でしたね。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言、休校、学校行事の中止や規模縮小…家庭でもこの経験したことの無いウイルスに左右往來しての生活を余儀なくされたと思います。今後、皆さんが社会に出たときには、「高校卒業時はコロナナ?」の一言で同級生を見分けられることだと思います。そんな会話をしても笑い合える日が近いうちに訪れるのではないかでしょうか。さて、卒業にあたり一言挨拶させていただきます。卒業生の皆さんはこれから、高校生活で学んだことや仲間と泣いたり笑つたりした多くの思い出を胸に、それぞれの道で大人の階段を一步一步進んで行つて下さい。今後の人生は上手くいくことはばかりではないかもしれません。行き詰まつたり、切羽詰まつたりすることも無きにしもあらずです。そんな時、一番の相談相手は友達だと思います。しかし、親はあなたの一番の理解者であることは伝えさせて下さい。

最後に、皆さんはこれから色々な経験をすると 思いますが、成功と失敗を繰り返しながら成長し続けて行って下さい。  
頑張れー！

PTA会長 清水 泰樹

編集後記

広報委員長 井澤 健

1年間PTAの広報委員長を務めさせていただいた井澤と申します。清水PTA会長を始め役員の皆さま、保護者の皆さま、先生方には大変お世話をありがとうございました。広報委員長に就任した際には分からぬことばかりで、皆様にはたくさんのご迷惑をおかけしたと思います。そんな中でも皆様の温かいお心遣いはとても嬉しかったです。

この1年間を振り返ると、学校行事においては体育大会や三柏展が例年通りには行えず、PTAの活動も中止や制限をされることとなり、子供達も保護者の皆さまも本当に残念だったと感じております。まだまだ新型コロナ感染対策をしつかり継続しなければならず、先が見えない状況が続きます。来年度のPTA活動も制限されることが予想されますが、保護者の皆様や、先生方、生徒達としつかりスクラムを組みできる範囲で活動を行っていくたいと思います。今後も明るく楽しく活気ある広報誌「柏葉」を作成していただらうと思っています。

今年度は広報委員長という大きな仕事をいただき、責任感も今までになく感じた1年でもありました。その責任感が良い刺激となつて毎日の生活が充実していくようにも感じます。本当に1年間お世話になりました。有難うございました。

